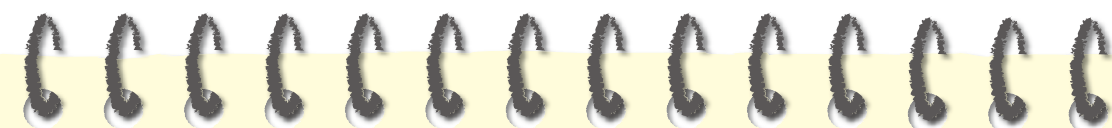
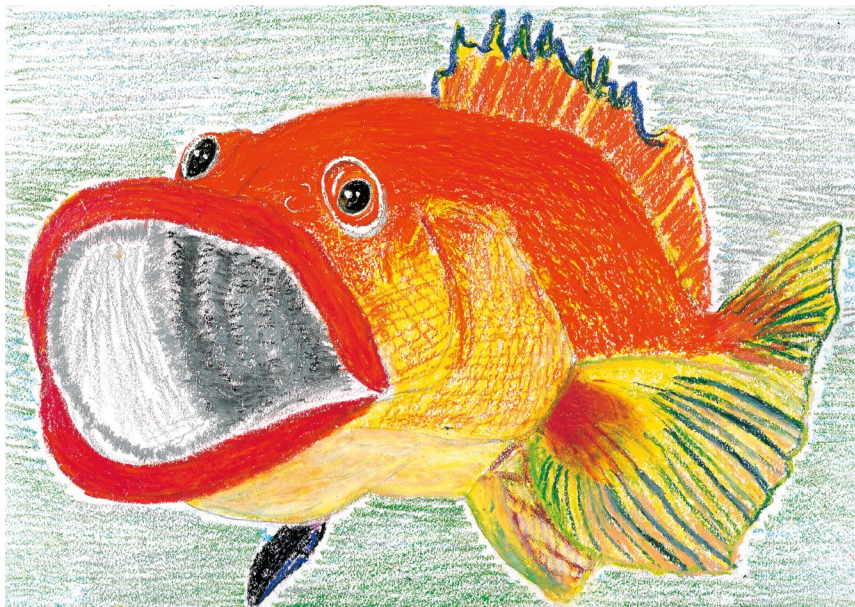


絵画クラブに出はじめて、2年くらい経ちます。それまでは、ベッドでゴロゴロしていましたが、ほかの人が絵画クラブに行っているのを見て「俺も絵なら描けるんじゃないか」と思っ出てははじめました。

今回の絵は、自分ではなかなか選ばない題材でしたが、職員に勧められた図鑑を参考に描きはじめました。はじめは魚の迫力に負けそうでした。光っている所やヒレのぼやかす所を表現するのが難しかったですが、皆に「この色いいじゃない」と言われ、いいのかなと思いました。表紙の絵になると知らせを聞いたときは「本当ですか!？」とドキッとしました。

最近は色使いが多少よくなったと自分でも思います。これからは、本物を見て描くことも勉強になるので水族館に行きたいです。いろいろなことをやってみて、みんなから「変わったね」と言われたいです。



今月の作品

本コーナーでは、表紙にご応募いただいた作品の中から毎月1点をご紹介します。



緒方斗羅「どうぶつえんのワニ」

夏をテーマにモチーフを考えていたところ、「海には魚がいるよね」、「クジラもいるよね」と言ったお友だちの話を聞いているうちに動物園で見たワニのことを思い出し、制作にとりかかりました。「体はどうだったかな?」、「ギザギザしていて……」と記憶を思い起こしながら描いていき、でき上がった作品は、目玉、背中のゴツゴツ、足、しっぽ等、愛らしさの中にもワニらしさをよく表現できた作品になりました。(担当：合志市社協「れんがの家」指導員)